

焦点·論点

介護施設をコロナから守る

社会福祉法人「愛の会」法人本部長 木村 哲之 さん



きむら・さとし 1966年生まれ、
8年間の教職を経て、父親が理事長
を務める現在の法人に転職。

へのPCR検査を求めました。その結果、松戸市が予備を使い全員に検査を行いました。介護施設を感染から守るには何が必要か。施設を運営する社会福祉法人「愛の心」の木村恭之さん本部長に聞きました。(内藤真己子)

—「松山藩がおもて道」
と、説教、「義理」を説いていた。
感動した大園翁も「おお、これで
心のままへ説いてしま
う。聴衆がおどろき立つに立
て、口は熱烈であつて、なまぬ
心の底から發揮するのである。」
と、感動を深めながら、

正編第十一卷

全員PCR実現 松戸市動かす 安心と安全へ 検査の徹底ぜひ

「高木課長がお手本で仕事に
まつた」。団の考え方方に変化
があつたのだ。

施設で感染が広がるなか、訪
問員をつけて介護にあたる職
員＝7月、千葉県松戸市の「松
戸駒だまり館」(障害者施設)

A high-contrast, black and white photograph showing a medical professional in protective gear standing beside a patient in a hospital bed. The professional is wearing a surgical mask and a cap. The patient is connected to several tubes and wires, likely for monitoring or treatment. The setting appears to be a hospital room.